

- 大館市は、都市機能を集約し、公共交通により結ぶ「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」を推進し、住民や来訪者が安心して快適に移動できる環境を整備し、地域社会全体の持続的な発展と活性化の実現を目指している。
- 重複路線の整理や幹線と支線の役割分担による運行効率の向上を図る。利便性を高めて利用を促進することで、人口減少や高齢化、観光需要の変化に対応した将来の移動手段を確保する。
※以下に記載の事業は令和8年10月実施事業（計画変更による）

事業の内容

- **比内地域コミュニティバス（ほほえみひない号）の本格運行**
 - ・幹線と支線の役割分担による運行効率の向上を図るため、支線の本格運行を実施。（実施事業2）
 - ・全ての停留所から結節点（比内総合支所）へ繋がる効率的なネットワークを維持しつつ、扇田地区の循環ルートを双方向に改善。（実施事業2）
 - ・結節点（比内総合支所）における接続向上のため、運行時刻の最適化を図る。（事業実施1、2）

事業の効果

- **循環ルートの双方向化、運行時刻の最適化による利便性向上**
 - ・医療機関や商業施設等への往復利用が容易になり、地域住民の利便性が向上し、日常的な外出（通院・買い物等）の機会創出や生活の質の向上に寄与し、公共交通利用者の増加を図る。

- ・ **作成自治体**：秋田県大館市
- ・ **事業実施区域**：大館市全域
- ・ **事業実施予定期間**：令和7年10月～令和10年3月
（変更：令和8年10月）

